センシング&コントロール＋Think

進化し続けるオムロンのコア技術

「センシング&コントロール ＋ Think」はオムロンが誇る全社共通のコア技術です。オムロンはそれぞれの時代に先駆けた価値を生み出すために、独自のコア技術を進化させてきました。

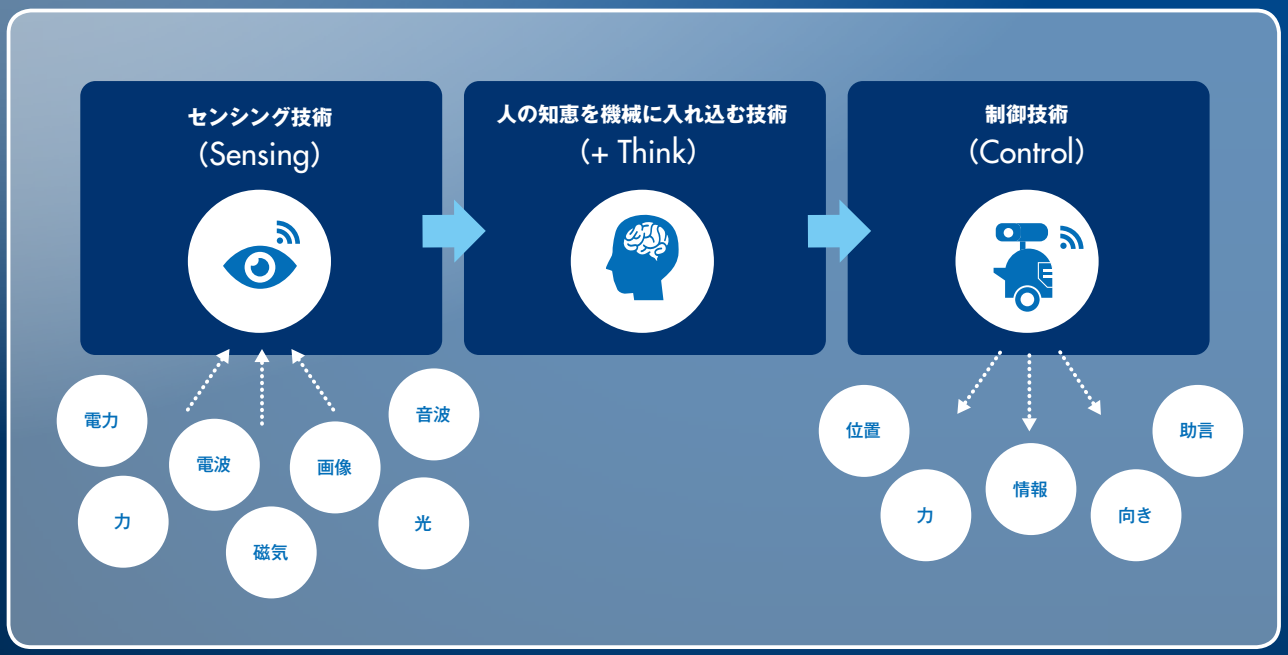
「センシング」とは現場の知見に基づき、人やモノの状態・情報から必要なデータを取得することです。

「コントロール」とは、「センシング」によって得られた情報をもとに、現場に適切なソリューションを提供することです。

オムロンでは、2011年からセンシング&コントロールに「人の知恵」を表す「+ Think」を新たに加えました。今後AI、IoTなどの技術革新が進む中で、より賢く価値に変換させる必要があると考えたからです。

これからも社会に貢献できる価値を最大限に生み出すべくコア技術の強化と進化に取り組んでいきます。

「センシング&コントロール ＋ Think」とは



「センシング&コントロール + Think」を具現化した卓球コーチロボット「フォルフェウス」

「フォルフェウス」の仕組み

センシング

球の速度・軌道を「見る」

+ Think

- 対戦相手の打つ球の特徴を捉える
- 対戦相手の打ちやすい場所・速度を予測する

コントロール

打ち返す位置を「制御する」

人と機械の相互成長を実現